

勤務医の負担軽減及び処遇改善の取り組みについて

当院では、健全な職場環境が質の高い医療の提供に重要であると考え、医師の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っています。

業務協力・分担

- 看護師による問診、トリアージの実施
- 看護師および医師事務作業補助者による検査、治療手順の説明
- 薬剤師の病棟配置、服薬指導の実施
- がん相談支援センターの設置及び相談員の配置
- 看護師による病床管理
- 看護師及び介護支援専門員・社会福祉士による入退院支援の充実
- 看護師及び臨床検査技師による静脈採血の実施

医師事務作業補助者の配置

- 診療記録への代行入力
- 診断書及び診療情報提供書等の作成補助
- 診療や検査等の予約調整
- 診療補助
- 診療に関するデータ整理

地域の医療機関との連携

- 地域医療連携室の拡充
- かかりつけ医への逆紹介の推進
- 地域医療連携パスの拡充

外来診療の適正化

- 一部の医師に偏らないように積極的な院内連携を図る
- バックアップ体制の強化

処遇の改善

- 院内保育所の設置
- 病児保育の受入体制の整備
- 短時間正規雇用体制の整備及び育児期間中の宿直免除
- 連続当直を行わない勤務体制
- 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
- 救急日夜間勤務翌日の診療に支障をきたさない勤務体制
- 社会保険労務士との連携による業務改善